



日本光学測定機工業会案内

2025年 8月 現在

〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館204

TEL/FAX 03-3435-8083

URL : <https://www.j-oma.jp>

名 称 : 日本光学測定機工業会

英文名称 : Japan Optical Measuring Instruments Manufacturers' Association

略 称 : 光 測 工

所在地 : 〒105－0011東京都港区芝公園3－5－8機械振興会館204

設 立 : 1959年11月（昭和34年11月）

目 的 : 我が国に於ける光学・測定・画像機器工業の健全な進歩発展と、
業界の繁栄に寄与することを目的とする。

役 員 : 会 長 濱谷 正人 (株)ニコン 専務執行役員
副会長 小坂 伊一郎 (株)小坂研究所 代表取締役
監 事 鈴木 静治 中央精機(株) 代表取締役社長
理 事 沼田 恵明 (株)ミツヨ 代表取締役社長
理 事 中村 聡 (株)エビデント MIS国内営業部門長
事務局長 茂木 啓二

- 会 員 : 本会の会員は、正会員・賛助会員・特別会員、準賛助会員とし、正会員をもって民法上の社員とする。
- 正 会 員 : 正会員は原則として本会の目的に賛同する光学・測定・画像機器の国内製造業者、外国メーカーの法人、外国メーカーの総代理店をもって組織する。
- 5社 (株)エビデント、(株)小坂研究所、中央精機(株)、(株)ニコン、(株)ミットヨ
- 賛助会員 : 賛助会員は光学・測定・画像機器の国内関係事業者であって、本会の目的を理解し、賛同する法人をもって組織する。
- 18団体 日本ヴィジョン・エンジニアリング(株)・京セラSOC(株)、(株)昭和サイエンス、(株)菱光社、(株)三啓、パール光学工業(株)、カールツァイス(株)、YKT(株)、三鷹光器(株)、コアーテック(株)、(株)アイゼン、(株)オーツカ光学、(株)アドコールファーマーイースト、スリーアールソリューション(株)、ユニオン光学(株)、ポリテックジャパン(株)、(株)佐藤商事、(公社)精密工学会
- 特別会員 : 運営委員会と協議の上定めた活動に賛同した光学・測定・画像機器に関連する団体および個人をもって組織する。
- 準賛助会員 : 本会の目的を理解し、これに協力する法人で、本会主催の展示会に出展した法人で資格は 展示会開催日から1.5年

正会員・賛助会員の違いについて

	正会員	賛助会員
資格	本会の目的賛同する光学・測定・画像機器の国内製造業者、外国メーカーの日本法人、外国メーカーの総代理店をもって組織する。	光学・測定・画像機器の国内関係事業者であって本会の目的を理解し、これに協力する法人をもって組織する。
メリット	当会主催の測定計測展(奇数年開催)の運営に携わり会員価格で出展が可能です。	当会主催の測定計測展(奇数年開催)に会員価格で出展が可能です。
	全日本国際工作機械見本市(JIMTOF)に協賛団体会員価格で出展が可能です。	全日本国際工作機械見本市(JIMTOF)に協賛団体会員価格で出展が可能です。
	新JISの制定並びに工業会で管轄しているJISの改定、見直し等に参画が可能です。	新JISの制定並びに工業会で管轄しているJISの改定、見直し等に参画が可能です。
	工業会発行の生産・出荷・輸出統計資料の入手が可能です。	生産・出荷データを提出すれば入手可能になります。
	工業会で主催する各種イベントを企画でき全てのイベントに正会員価格で参画可能です。	工業会で主催するイベントに参加可能です。
	工業会ホームページで企業PRが可能です。	工業会ホームページで企業PRが可能です。
権利	・日本光学測定機工業会の事業に携われる。 ・総会において議決権を行使できる。	・日本光学測定機工業会の業務に意見を述べることができる。
義務	・定款改訂及び総会における決議事項の議決権を行使し決議事項を遵守する。 ・日本光学測定機工業会の事業を企画し遂行する。 ・日本光学測定機工業会所定の会費を負担する。	・定款及び総会の決議事項を遵守する。 ・日本光学測定機工業会の事業遂行に協力する。 ・日本光学測定機工業会所定の会費を負担する。
会費	会社規模によるので別途打ち合わせる。	月額¥10,000円 半期毎に徴収する。

工業会活動と会員メリット

	工業会活動	会員メリット
情報発信	●測定計測展 開催 技術相談コーナー、実務応用セミナー 新技術発表コーナー併設 ●JIMTOF展示会への出展での会員特典	●1. 会員価格での出展 出展企業製品を【光学・精密測定機器データベース】に登録し、ホームページより閲覧できる → ユーザーの商品検索に活用 2. 展示会の運営に関与できる 3. 会社に意見反映、商品PR、販売に利用可能 4. 新製品発表の場、ユーザー情報を広く入手できる → 次の新製品開発につなげられる ●1. 一般応募より前に出展申し込み可能 2. 安い 協賛団体費用で出展できる
情報共有	●ホームページの運用 1. 統計資料の作成、会員専用サイトでの開示 2. 会員一覧の掲載 3. ニュース、展示会情報、新製品情報の掲載 4. 光学・精密測定機器データベースの運用 ●各会員会社との情報共有 ●賀詞交換会開催(日本精密測定機工業会と合同)	●1. 生産・出荷データのまとめ資料が閲覧可能 → 自社の現状の位置づけが確認できる 2. 会員各社のホームページにリンク、PRに活用可能 3. HPを持たない会員は工業会ホームページで会社案内ができる 4. 【光学・精密測定機器データベース】の閲覧 → ユーザーの商品検索に活用し販売へ ●国内外に生じた問題(環境・規格等)に対し会員の対応状況が共有できる ●日本精密測定機工業会合同開催によりより多くの情報交換ができる
産学公連携	●経済産業省からの情報提供 ●展示会での新技術コーナー併設 ●産業総合研究所との定期的懇談会開催	●経済産業省からの最新情報を随時得られ早い対応ができる ものづくりにおいて何らかの問題が生じた場合工業会として政府に具申可能 ●大学、研究機関との情報交換において工業会人脈が活用できる ●産総研の活動及び技術動向をいち早く入手し新製品戦略に活用可能
標準化	●規格の制定と見直し ●技術戦略マップ作成支援	●会員会社の意見が反映された規格が制定できる ●技術戦略マップに工業会の意見が反映される
人材育成	●セミナーの開催 ●工場見学会の実施 ●海外視察ツアーの実施 ●光計測スクールの開催(2回/年) ●環境問題の取り組み	●会員の人材育成教育が格安で受講できる ●他社工場見学で自社の改善等に活用可能 ●海外展示会見学、及び海外工場の視察で海外状況の把握に活用可能 ●自社の技術者教育に一環、レベルアップに格安で活用できる ●各社の状況が把握できる

セミナーの実績

- ・測定器取扱いの基礎
- ・表面粗さ測定の基礎
- ・知財マネジメント
- ・改正輸出令2016
- ・測定工具編
- ・輸出管理初級編
- ・改正輸出令
- ・CPTPP・日EUEPA
- ・幾何公差の概要とその検証
- ・輸出管理上級編、EPA
- ・2015年版ものづくり白書

工場見学の実績

- ・(株)トプコン
- ・(株)ニコン
- ・(株)ナックイメージテクノロジー
- ・(独)産業技術総合研究所
- ・(株)東京精密
- ・(株)ミットヨ
- ・(株)小坂研究所

光計測スクールカリキュラム

実績 29回開催

- ・ 1章 光自体を計測する
- ・ 2章 材料・物質の特性を計測する
- ・ 3章 長さを計測する
- ・ 4章 寸法を計測する
- ・ 5章 形状を計測する
- ・ 6章 変位・変形を計測する
- ・ 7章 内部を計測する
- ・ 8章 物の動きを計測する
- ・ 9章 流れを計測する
- ・ 10章 検査技術
- ・ 11章 物理量を計測する
- ・ 12章 明るさと色を計測する
- ・ 13章 微細物体を計測する
- ・ 14章 光源を選ぶ
- ・ 15章 光を制御する
- ・ 16章 よい画像を得る
- ・ 17章 安全に光を使う
- ・ 18章 単位を知る

日本光学測定機工業会 委員会機能図

